

議会にタブレットがやって来た!

はじめまして!!



こんなことができます!



紙の削減

印刷する書類の削減ができました!
ゼロカーボンシティへの第一歩です。



情報共有

画像や書類の情報共有が素早に行えるので、会議中に役立っています。



円滑な連絡

チャットのアプリを導入したことで、事務連絡が簡単に行えるようになりました。



業務の改善

タブレット1台に複数の書類が入るので、かさばることなく会議に臨めます。

▶導入まで

円滑な議会運営を目指し、議会ICT化プロジェクト委員会を設置し、使用するアプリケーションの検討や使用基準の作成などを行いました。また、納入後、すぐに使用できるようにタブレットの基本操作の研修を行いました。令和4年9月にタブレット30台が納入され、それぞれが持ち帰ることができるようになりました。



▲タブレット操作研修の様子



▲本会議でタブレットを使用！

▶いざ、議場へ

9月の定例会で試験的にタブレットと共に議場へ入りました。初の試みでしたので、それぞれが負担のない方法で使用しました。タブレットと紙を併用する議員から、2画面にして複数の資料を見たり、付属のペンシルを使いメモを書き込む議員まで、スキルに差はありますが、前向きに使用する姿がみられました。

▶議会閉会中にも活用

議会開催中以外にもアプリケーションを使用して、連絡やスケジュールの共有、日程調整なども可能となりました。災害時に議会運営がスムーズに行われるように、議員間の安否確認の模擬体験を実施しました。また、議会だより特別委員会ではレイアウト案や取材内容の共有、スケジュールの確認など、積極的に活用しています。タブレット活用によって、資料印刷はほぼなくなりました。



▲Zoom練習の様子

▶さらなるICT化を目指して

12月議会ではZoom (Web会議) 機能を活用し、委員会の様子を自宅や職場からの体験視聴を行いました。初めてZoomを使用する議員もいましたが「便利だ」という声もあり好評でした。今後もより効率的な議会運営につながる使用について調査研究を進めていきます。